

議会だより

こまた

128号
2008年5月1日発行



「はーい」元気な新1年生（坂崎小学校）

2

ページ

2年かけ給食センター移転改築

4

ページ

徹底検証 町民の要望をどう活かす

8

ページ

「交通事故対策は最重要課題だ」など7人が一般質問

18

ページ

特集 幸田100歳 その時議会は その1

20

ページ

わが町を思う 「幸田町の良さを知ろう」「未来の私・未来の幸田」



2年かけ

給食センター移転改築

建設費 14億円

3月 定例会

3月4日招集され、3月28日まで開催されました。
議案は、単行議案14件、補正予算7件および当初予算10件でした。
集中審議をおこない、すべて可決しました。
一般質問は、7議員が町政全般を問いただきました。

子育て
支援

中学三年生まで

医療費が無料

予算の概要

予算の規模は、一般会計と特別会計などを合わせて、209億4926万円で、前年度当初予算に比べて1.9%減となりました。
一般会計は、総額133億5800万円で前年度に比べ7.8%増額となりました。特別会計の総額は、64億1829万円で前年度に比べ17.4%減少し、企業会計は、1.8%減少となりました。

なお、今年度から後期高齢者医療特別会計が創設され、当初予算額は2億4723万円が計上されました。

歳入

町民税は、納税義務者の増加、自動車関連企業等の好調維持で、90億810万円（前年度比16%増）が計上されました。また、給食センター移転改築などで、8億9000万円の借り入れとなりました。

歳出

普通建設事業として、給食センター移転改築、幸田小学校校舎増築工事、道の駅建設工事、道路新設改良事業（野場横落線ほか）子育て支援事業として、中学校3年生までの医療費無料化にともなう費用などが計上されました。

4月から
スタート

子どもたちが健やかに育つまちに



学校給食センターのイメージ図

●給食センターの
移転改築
11億円

（平成20・21年度で
計14億円）
旧菱池保育園跡地に建設
5000食/日
調理能力
来年9月開設予定

●幸田小学校増築

2億1000万円
2棟3階建・6教室
教室不足を解消

●道の駅建設

1億4331万円
国道23号岡崎バイパス桐
山地区
地域振興施設（レストラ
ン・産直コーナーなど）



道の駅イメージ図

新しい事業をピックアップ

事業名	予算額
消防水槽付ポンプ車の更新費	4,348万円
AED21台設置※ (体育館等11台、保育園等10台)	970万円
不審者対策緊急メール配信	38万円
第2授産所用地購入費	2,800万円
(仮)子ども権利条例策定費	334万円
放課後子ども教室運営費	1,351万円
日本語指導教員の配置経費	174万円
高校生などへの奨学金支給	120万円
施設園芸農家への原油高騰対策支援	50万円
男女共同参画プラン策定費	500万円
新駅にかかる一部負担金	1,000万円

※AEDとは
心肺停止患者に電気ショックを与える救命処置機器
一般の人でも使えるようになった。

各会計の当初予算額と採決状況

(▲減)

会計区分		予算額	前年度比(%)	採決の状況
一般会計		133億5,800万円	7.8	反対2・賛成13で可決
特別会計	土地取得	4億9,011万円	8.8	全員賛成で可決
	国民健康保険	26億1,500万円	▲1.1	反対2・賛成13で可決
	老人保健	2億6,650万円	▲86.4	反対2・賛成13で可決
	後期高齢者医療	2億4,723万円	皆増	反対2・賛成13で可決
	介護保険	11億4,758万円	3.2	反対2・賛成13で可決
	幸田駅前土地区画整理事業	2億7,381万円	8.7	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	3億7,258万円	1.4	反対2・賛成13で可決
	下水道事業	10億549万円	1.4	反対2・賛成13で可決
水道事業 会計	収益的支出	6億8,894万円	0.2	反対2・賛成13で可決
	資本的支出	4億8,402万円	▲4.3	
合計		209億4,926万円	▲1.9	

どう活かす

予算特別委員会

町税1.6%増 90億810万円

新年度予算審議から

平成20年度予算案は、予算特別委員会に付託され、2日間にわたり慎重審議の結果可決しました。

放課後子ども教室

はじまる

Q 放課後子ども教室の規模は。

A 荻谷小学校でモデル事業として実施。定員は30人だが、最大40人までを想定している。対象は1年生から6年生まで。

Q 指導員の体制は。

A コーディネーター（校長のOB）と指導員4人で運営する。

Q 手数料を3500円とした理由は。

A 児童クラブの手数料と同じにした。

Q 不審者対策の一つである緊急メール配信は、どういうものか。

A 6月から配信を実施する。学校↓登録された保護者へと連絡する。

Q 中学校の海外派遣は必要か。

A 現状でいく。視野を広げ裾野を広くできる取り組みを考えている。

消防の広域化

Q 県に対して「消防広域化に異存なし」と回答したのか。

A 大規模災害に対応するには、1自治体では極めて難しい。

最終調整で、幸田町は岡崎市との枠組みになった。

Q 広域化は、初動体制の遅れが懸念される。

A 通信指令で適切に対応するので問題はない。

Q 女性消防クラブの活動が見えないがどうなっているか。

A 消防団と連携し、AED研修、炊き出し訓練、ひとり暮らしの高齢者訪問など実施している。

Q もっと活用すべきではないか。

A 自主防災会との連携を検討する。

第2授産所用地購入

Q 第2授産所の場所、定員は。

A 現在の授産所となり20人〜30人規模の拡張を予定している。

Q 3人目からの保育料の無料化を。

A 恒常的な支出となる。慎重に検討していく。

Q 食育・地産地消の進め方は。

A 生産品目が少ないのでむずかしいが、食育基本計画に盛り込んでいく。

Q 40歳から74歳までを対象にした特定健診は、どのように実施するのか。

A 住民健診のなかで実施するが、来年度以降は保険者責任になっていく。



荻谷小学校ではじまった放課後子ども教室

徹底
検証

町民の要望を

133億5,800万円

75歳以上

後期高齢者
医療制度

はじまる



桜の下でお花見会

Q 対象人数は。

A 2800人で、内8割が年金受給者である。

Q 新規制度である。取り組み内容は。

A 冊子配布により理解をいただく。

Q 冊子だけでは住民に分かるか。

A 親切的な対応をしたい。

Q 未納1年で資格証発行とするのか。

A なるべく発行しないようにしたい。支困難者には、軽減措置もある。事業主体が県広域連合であることを理解願いたい。

反対

伊藤宗次 議員

予算の概要と施政方針は「躍進・幸田」に示され、街づくりの礎は、開発優先を正当化するもの。

相見区画整理組合に毎年2億円補助は、組合幹部の自己決定をあいまいにする。

JR新駅40億円は住民合意もなく、突っ走りだ。子育て支援で、3人目から保育料無料に。妊婦健診を14回に拡大を。

税制に矛盾を持つ都市計画税の廃止。大企業に適正課税適用で、年3億円以上の財源確保を。

開発優先から、住民の暮らし第一に軸足を置く町政に転換を。

賛成

内田 等 議員

歳入では地方財政を取り巻く環境は不透明で厳しい状況であるが、新住民の定着や、企業の業績好調の持続を見込まれた積極的な予算を評価する。

歳出では幸田駅前再開発・新駅の誘致、道の駅

に地域振興施設の建設、子ども医療費中学校卒業まで無料化、幸田小学校校舎増築、給食センター移転改築、環境、安全、健康福祉、産業、文化等バランス良くおりこまれ、住んで良かった町、住みたくなる町への思いが叶う予算であることを確信し賛成の立場を明確にする。

討論

条例改正

3月議会では、地域安全ステーションの設置条例を含む14議案を審議し、可決しました。
主なものをお知らせします。



交通事故に気をつけて

地域安全 ステーションが 設置される

警察OBが常駐し安全で安心なまちづくりを推進する。
Q 業務時間、運営体制は
A 開業は午前9時から午後5時までとし、青色回転灯の白黒の車で全町内パトロールする。国民の祝日、土曜日、日曜日などは休業する。

Q 地域ボランティア団体との関わりは。
A 団体の相談を受ける。交通安全、防犯週間には一緒にパトロールする。
 (全員賛成で可決)

葬祭費が 5万円に

国民健康保険条例の改正で、葬祭費の支給を10万円から5万円に引き下げた。
Q 引き下げの理由は。
A 平成18年健康保険法の改正で、5万円になり多くの市町村は改正している。後期高齢者医療制度も5万円であり同じとした。

国民健康保険条例の改正で、5万円になり多くの市町村は改正している。後期高齢者医療制度も5万円であり同じとした。
 (反対2賛成13で可決)

奨学金 月額5000円

高校在学中で経済的に就学が困難な者に、月額5000円を支給する。
Q 支給回数は何回か。
A 4月分から9月分を8

月に、10月分から3月分を10月に、年2回振り込む。
Q 審査委員の人選はどうするのか。
A 小中学校長、民生委員、高等学校長で6人を予定している。
 (全員賛成で可決)

後期高齢者 医療に関する 条例制定

後期高齢者医療の保険料は町が徴収する。
Q 普通徴収の保険料の納付期限を7月から2月の8期までとした理由は。
A 前年度の所得が6月に確定するため。

65歳以上、74歳未満の障害者は選択制であるが、本人への説明は。
A 個別に案内をし、了解を得て、全員が申請書を提出していただいている。
 (反対2賛成13で可決)

待望の 深溝運動公園が できる



待ちに待った深溝運動公園



つばきの小道に植樹

わんぱく広場、ソフトボール場2面、散策道(つばきの小道)など、新設された。
Q 運動場の使用料は。

一面につき1000円。
Q ソフトボール場の利用開始は。
A 平成20年9月1日からで、予約は平成20年8月1日からできる。
 (全員賛成で可決)

審議された他の議案

- 幸田町職員の公益法人等への派遣に関する条例の一部改正について
(全員賛成で可決)
- 幸田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
(全員賛成で可決)
- 幸田町職員の育児休暇等に関する条例及び幸田町職員の給与に関する条例の一部改正について
(全員賛成で可決)
- 幸田町職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について
(全員賛成で可決)
- 幸田町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
(全員賛成で可決)
- 幸田町介護保険条例の一部改正する条例の一部改正について
(反対2賛成13で可決)
- 幸田町手数料徴収条例の一部改正について
(全員賛成で可決)
- 幸田町地区計画の区域内における建築物制限条例の一部改正について
(全員賛成で可決)
- 町道路線の認定及び廃止について
(全員賛成で可決)

平成19年度 最終補正予算 都市施設整備基金に 3億円積み立て

会計年度も終りに近づき、予算の追加や減額など一般会計、特別会計合わせて7議案が上程されました。

一般会計の歳入は、町税1億円、公共駐車場使用料270万円、諸収入1035万円、中央・深溝小学校、幸田中学校校舎地震補強事業の借り入れ3600万円の増額のほか、国・県支出金の増減がこなわれました。

歳出では、河川改修費90万円、防災施設費81万円、都市施設整備基金積立金3億円、財政調整基金積立金549万円の増額。児童福祉費6700万円はじめ各事業の減額など最終見込みによる調整がこなわれ、特別会計への繰り入れ・繰り出しが主なものとなりました。

特別会計では、国民健康保険会計の保険給付費1億850万円などの増額。下水道事業会計の下水道事業費3870万円の減額などがおこなわれました。各会計とも予算の調整が主なものであり、いずれも原案どおり可決しました。

各会計別3月補正予算額

(▲減)

会 計 名		補 正 額	補正後の額
一 般 会 計		3,930万円	129億7,305万円
特 別 会 計	土 地 取 得 特 別 会 計	▲ 888万円	4億8,830万円
	国民健康保険特別会計	8,884万円	27億5,726万円
	老人保健特別会計	350万円	19億9,430万円
	介護保険特別会計	722万円	11億5,411万円
	幸田駅前土地区画整理事業特別会計	420万円	2億5,821万円
	下水道事業特別会計	▲ 3,870万円	9億5,264万円



着々と建設が進む須美工業団地

町づくりの 考えは？

ここが聞きたい



交通事故対策は最重要課題だ

引き続き事故死ゼロをめざす



酒向弘康 議員

問 安全安心のまちづくり
に交通安全施策は、緊急かつ
重要課題。以下を問う。
(1) 昨年の町内の交通事故
死はゼロだったが、事故
件数は増加傾向である。
事故低減施策は。
(2) 岡崎警察署が、リスト
アップした事故多发交差
点の深溝天王前・三ヶ根
駅前などの対策は。
(3) 高齢者への啓発運動と
通学路、歩道の見直しは。

(4) 「交通ヒヤリ地図」の
作成と町内に「事故件数
表示板」の設置の考えは。
(5) 住民を巻き込んだ「マ
ナー意識」の向上策は。

総務部長 (1) 住民と一体
となって、未然防止活動
や交通安全教室を計画し
「事故死ゼロ」をめざす。
建設部長 (2) 事故多发交
差点は、優先的に早期事

業化に向け働きかける。

総務部長 (3) 老人クラブ、
シルバー会員の方々を対
象に実技指導、講習会を
年4回実施している。

教育部長 学校で常に通学
路の点検はこない、随
時見直していく。

総務部長 (4) 各年齢層別
で作成していく。表示板
は、駅前交番で設置が可
能か検討する。

(5) 交通安全週間を中心に、
青色パトカーを活用し、
見える交通安全対策に努
める。



改修が望まれる三ヶ根駅前交差点



伊藤宗次 議員

国保税値下げ、減免制度拡充を

平成21年度以降に減免は考える



親切な窓口対応

問 国保税は、残酷な税Ⅱ
酷保税とも言われる。
低所得者や年金暮らしの
人からも取り立てる。

生きていくだけで課税する、個人均等割。世帯平等割は、大幅に引き下げを。所有しているだけで課税する資産割は軽減を。滞納2億円をさらに積み上げぬために、軽減制度の拡充とPRを。
蒲郡市は、2000人余の軽減で770万円の国保税軽減だ。
幸田町は、わずかに8人

で10万円の軽減にすぎない。軽減制度の拡充と軽減制度のPRをすべきだ。

健康福祉部長 国保は、国民全員が加入し、与えられた条件の中で住民の命と健康を守っていくものである。平成19年度の国保会計は、約5000万円の赤字である。平成21年度には、国保税の引き上げを考えていく状況であることから、資産割の軽減、国保税の引き下げは考えていない。
滞納は、個別に家庭訪問

や納付計画などで、地道に減らしていきたい。

減免制度は、申請主義のため、周知を図り利用者を増していく。また、平成21年度以降で、減免制度の拡充は考えていきたい。

地デジ視聴は無料が大前提だ

問 テレビ電波に障害を発生させた新幹線と中電鉄塔と障害対策で、共聴施設と組合をつくったが、三河湾ネットワーク(株)が権利取得し、今日にいたっている。

地デジ放送が流れていながら、共聴地域は有料(月735円)でしか視聴させないことは、総務省見解に反する。無料視聴が大前提だ。

新幹線共聴5組合と三河湾ネットが協定を結び、町長が立合人として、署名捺印した協定書は、「地上アナログ放送終了までに、地デジ放送を無料で保証する」こと100%。

無料は非常にむずかしい

総務部長 平成23年7月のデジタル放送以降も、新幹線共聴は協定により無料である。

中電共聴は、中電の補償終了のため有料となる。三河湾ネットワーク(株)は、有料であるが、加入は強制ではなく個人の選択である。ネットワーク(株)との関係は、幸田町だけの問題ではないため、話し合いは引き続き進めていくが、無料については非常にむずかしい。

5年先の町の人口は

4万人を超す見込みに



大嶽 弘 議員

問 地方の活性化・自立化のためには、人口増加策は必要と考える。

反面、急激な増加は、財政、環境など負の側面も発生する。

- (1) 本町の将来展望は、何万人を想定しているか。
- (2) 農地転換に対する配慮は。
- (3) 今後の企業誘致の考えは。
- (4) 人口4万人規模での自立は無理なのか。

総務部長 (1) 平成27年度人口4万人、将来人口5万人を展望しているが、4万人はみえてきた。

(2) 土地利用計画に基づき市街化区域の外まわり部分に、優良農地を確保し自然との調和を図っている。

(3) 多くの分野で優良企業を誘致し、産業空間の創

設を推進する。

- (4) コンパクトシティとして、環境や防災に配慮し新たなインフラ整備を抑えたまちづくりを進める。
- 町長** 4万人だからといって行政的な違いはない。

更なる
窓口対応の
向上を

問 昨年4月に役場の組織が再編された。

- (1) グループ移行の自己評価は。
- (2) 都市公園の維持管理の一元化は。
- (3) 中央公民館などの利用申込み手続きの合理的な見直しは。

住民サービスを
進めていく

総務部長 (1) 役所事務の垣根を取り払う考え方でグループ制を採用した。

各課の連携で窓口対応し住民サービスを進めていく。

建設部長 (2) いろいろな補助金で建設したので担当課が分かれ改善も進めてきた。

現時点では、窓口の一元化はできない。

通常の維持管理は都市計画課で対応する。

教育部長 (3) 運用基準は利用日の1カ月前から受け付け、利用日の3日前までに申請し許可をしている。

利用申し込みの開始日を延長することは、今後検討したい。



発展する幸田町



夏目一成 議員

芦谷I.C付近の道路整備を

早期実施に向け協議していく



整備が待たれる芦谷I.C付近

問 国道23号岡崎バイパスが開通し4月で1年になる。この道路が開通し産業界や、地域の方々にさまざまなかたちで、貢献し重要性がうかがえる。

国道248号の安形木交差点が開鎖され、今までの人、車の出入り口が変わり大きく変化した。芦谷I.C付近と芦谷ちびっこ広場の所から東山までの道路整備と、

旧トライアングルの交差点より、右折左折とも、大型進入禁止にしてほしいが町の考えは。

建設部長 周辺土地利用のためには拡幅改善が、ぜひとも必要な道路と考えている。児童の通学路でもあり、事業計画の優先順位と計画内容を含め、早期実施に向け協議する。

芦谷I.C西交差点の防護柵は、西三河建設事務所に見通しのよいガードパイプにて早期の修繕をお願いしている。

「大型車は通り抜けできません」という看板を立てている。また公安委員会の規制は警察と調整をとりながら進めていく。

幸田駅橋上化と快速の停車回数増を

問 快速を利用すると名古屋まで38分位で到着し、非常に便利で名古屋が近くに感じる所である。

便利な快速電車の、停車回数を増やす働きかけを。

また幸田駅は明治41年9月11日に開業し、今年で満百年となり、節目の年である。この年に、駅の橋上化と駅西の開発を一体でぜひ計画を。町の考えは。

駅西開発は、高級品を扱う今まで幸田にない商業施設を誘致し、人の流れを取り戻してほしい。

駅西の市街化と合わせて進める

総務部長 快速は現在、下りで16本、上りで18本が停車をしている。利用客数だけでなくダイヤの総合的な判断で定められるため、難しい面もあるが、引き続き要望していく。

町長 東西連絡路を自由通路で結ぶ橋上立体化は、駅西の市街化の進展と合わせて進めていきたい。

総務部長 駅に近いという特性を利用し、商業系の施設や環境を考慮した住宅地も考えていく。

町長 町の玄関である商店街のにぎわいは極めて大事である。

特別支援教育の充実を

指導の成果、課題を把握し検討する



水野千代子 議員

問 児童・生徒の教育行政を問う。

- (1) 普通学級で知的な遅れはないが、行動面などで著しい困難を示す児童・生徒が増えている。支援充実のため、各学校への特別支援教育支援員と心理判定員の配置を。
- (2) 外国の子どもたちが、3小学校、2中学校で合計30人学んでいる。日本語指導教諭の配置と、保護者への通訳や相談窓口の充実を。
- (3) 発達障害児童・生徒の親の会「ハーモニー」の相談窓口の充実と、活動場所の提供を。

教育長 (1) 平成19年度は、町単独で通級指導員の教師を2名採用し、3校に配置している。年度途中であり、課題を検討する。心理判定員の資格を持

つ教員はいないが、スクールカウンセラーでの相談や専門機関にも依頼している。

- (2) 増加する外国籍の児童・生徒のため、新年度より日本語対応教員を1名配置する。保護者の相談にも応じていく。
- (3) 教育相談室や特別支援教育コーディネーターが相談や助言を行っていく。活動場所は、事業趣旨に沿った申し込みで、中央公民館、地域の公民館などで利用が可能になる。

問 町内の平成19年の空き巣、忍び込み、自動車盗などの犯罪は、449件、不

安全・安心なまちづくり条例を

審者情報は34件発生している。安全・安心なまちづくり条例を制定して、防犯に強いまちに。

災害発生時には、公的支援が来るまで、地域住民が自助、共助の活動が必要である。

県では、19年度より、地域密着型防災リーダーを育成する市町村を支援している。本町が主体となって防災リーダーの育成を。

避難所でのプライバシーを守る間仕切りセットの備蓄を。

総務部長 平成18年10月に「幸田町安全・安心なまちづくり要綱」を制定し、町、

要綱で責務を明確にしている



深溝小学校の授業風景

町民、事業者の責務を明確にしている。十分な機能を

している。

地域防災組織の防災力向上のため、県の制度を利用し、防災リーダー育成の計

画をしていく。

間仕切りセットは、深溝・中央・坂崎小学校に設置しており、順次他の避難所にも配置していく。



杉浦 務 議員

バス下校の拡大を

通学路の変更も含め検討する



新1年生 はじめてのバス下校 (豊坂小学校)

問 国道23号岡崎バイパスの開通で車の通行量が増大し、旧23号および周辺のアケセス道路が大変混雑し、危険である。安全対策を問う。

(1) 通学の安全対策として須美・桐山・上六栗の低学年児童のバス下校を週3回を週5回に拡大できないか。

教育部長 (1) バスの運行ルートやダイヤの変更は、困難である。
1回は全校一斉下校であるため、残る1回を、

(2) 上六栗住民広場前の交差点改良工事および信号機設置の完了は、

(3) 上六栗地内蒲郡碧南線の拡幅工事計画は、

学校のカリキュラムを変更し、バス運行ダイヤに合わせて、バス下校も考えられる。今後、交通安全・防犯の両面で、通学路の変更も含め、検討していく。

建設部長 (2) 改良工事は実施中で、一部が年度をまたぐ繰越工事となる。信号機は、3月末に設置する。

(3) 地元のご理解を得て、県へ、引き続き整備を要請していく。

市町村合併の考えは

問 平成7年の愛知県下の自治体88市町村が、平成の大合併により現在61市町村になっている。

現在合併の検討がされている自治体・単独で市政をめざす自治体もある。

この問題は町民が大変関心をもっている。行政も議会も真剣に取組み民意を反映し、合併するのか、単独自治体をめざすのか町長の考えを問う。

今、直ちにはない

町長 平成15年、時期尚早として合併を先送りした。その後、各学区懇談会で報告し、第5次総合計画では自立した町へのステップとして、人口4万、5万人をめざしたまちづくりを明確にしている。

人口も、毎年8000人から10000人は伸びており、5万人も遠くはないと考える。

合併は、今直ちにはない。しかし、地方分権社会、道州制を考えた時は、近隣市町と広域連携をするまちづくりは探っていく。

選択は、町民の皆さんと決めていく。

子どもたちにゆき届いた教育を

きめ細かな指導の充実をはかる



丸山千代子 議員

問 幸田町教育委員会は全国学力テストの参加を決めたが、昨年の結果はどうだったのか。

愛知県は、昨年の学力テストの結果を分析するプログラムを独自に開発。

学校や教師ごとに担当する児童・生徒の傾向を把握し、授業の改善に活かすのが目的で学校に配布した。

- これでは、ますます学校の序列化や子ども達の競争の激化につながりかねない。
- (1) 昨年の学力テストの結果、子どもにも与えた影響
 - (2) 学力テストの中止を求め、不参加を。
 - (3) 習熟度別学習ではなく、少人数学級の取り組みを。

教育長

(1) 全体として小・中学校ともに学習内容の理解の定着がはかられており、少人数指導の成果も表れている。児



生産者の顔がみえる地産地消

- (2) 平成20年度も参加する。教育施策や指導の成果と課題が把握でき、改善に役立てることが期待できる。また数年にわたり参

- (3) すべて習熟度によるグループ編成をしているのではなく、本人の希望、保護者の理解を得ながら実施している。

地産地消で食の安全を

一品でも多く取り入れる

問 中国の毒入り冷凍餃子事件は、食の安全を脅かしている。

- 加工食品や食品添加物、残留農薬の心配などは、子ども達の発達にも影響するものであり、食料の自給率アップが求められる。
- (1) 学校給食で、輸入食材などの使用実態は。
 - (2) 食の安全は、生産者の顔がみえる農産物が一番である。ネットワークをつくり、計画生産で年間出荷量を確保するなど地産地消の促進を。
 - (3) アレルギー食の取り組みを。

教育部長 (1) 野菜などの輸入農産品は、以前より使用していない。加工品、冷凍食品は使用をやめ、国産品に切り替える。

環境経済部長 (2) 関係機関と協議し、地域農産物を給食食材として一品でも多く取り入れ、食育推進計画に盛り込んでいく。

健康福祉部長 (3) 必要な設備、調理体制の問題があり、先進地の視察をするなど、今後の研究課題として取り組んでいく。

いっぱん質問 その後

追跡

あの答弁は
どうなったの!



電子黒板で授業

answer

電子黒板は、「わかる授業」に結びつける有効な手段と考える。学習指導方法が多様化しているため、1台の購入を計画したい。

question

小中学校の、パソコン授業に、電子黒板の導入を。

平成18年12月定例会
足立嘉之議員

その後
afterward

平成19年度、幸田小学校、荻谷小学校に導入した。動画や図の移動等を組み合わせるにより、教師は説明しやすく、児童生徒もわかりやすいと好評。教室・特別教室・体育館等で使用している。(2台分31万円)

question

幸田町の総犯罪発生件数は、増加傾向であり、特に「車上狙い」が多く発生している。防犯に効果があるといわれる「青色防犯灯」の設置は。

平成19年9月定例会
酒向弘康議員

その後
afterward

全国的に設置が進んでおり、町でも試験的に設置をし、その効果をみていきたい。平成20年3月、桜坂区で11基設置した。今後、地域の意見をいただき、その結果を踏まえて、方策を検討していきたい。

answer



防犯効果が期待される

委員会レポート

総務

町民の努力で 死亡事故ゼロ達成

2月22日協議会開催

交通・防犯・防災

Q 平成19年中の死亡事故ゼロは、啓発活動の成果と思う。その認識だけではないのか。

A 学区単位で交通安全総点検を実施し、交通安全指導をしていく。

Q 交通安全の分野で、他の部署との連携はどのようになっているか。

A PTA・教育委員会・

行政・警察と連携している。

Q 犯罪の関係で、自転車盗が幸田学区に集中している。特徴的な問題があるか。

A 細かい把握はしていない。今後、調査したい。

フレンドシップ事業

Q 総事業費1253万円の内、町費220万円をあてているが、カンボジア青年の受け入れ事業は



事故が心配される桐山交差点

産業建設

原油高騰に対する 農家支援

どれだけか。

A 全額交付金で対応するもので、町費は多文化共生事業に使うものです。

Q 外国籍町民会議では、どのような意見があったのか。

A 住みやすいという意見をいただいたが、広報紙が読めないために、行政情報が入りにくいとの意見もあった。



温度管理が大変です

2月21日協議会開催

原油の高騰で、施設園芸農家の経営を圧迫している。平成20年度に限り、原油高騰の幅に応じ燃料費補助を実施する。

○基準価格 平成18年10月から平成19年3月の平均価格

○補填対象 平成20年度中に使用した重油、灯油

○支援額を新年度予算で50万円を計上。

Q 農家の年間使用量は。

A 平成18年度はA重油46万ℓ、灯油3.3万ℓを使用

Q 50万円の限度額では、1ℓ当り1円相当の補助

であまりにも少ない。補助率の引き上げを。

A 営農意欲を欠いてはならないが、農家を見守る気持ちで支援するもの。

水道ビジョン策定の目的

Q 水道ビジョンとはどういうものか。

A 安全で良質な水道水を将来にわたり安定供給するための基本計画を定める。

Q 水道料金はどのようになるか。

A 計画には水道料金の値上げは予定していない。

文教福祉

保育所入所の 児童数増加

2月14日協議会開催

Q 坂崎18人、わしだ7人、豊坂17人と各保育園の入所児童が増えているが、その要因は。

A 若い世代の定住人口の増加と考える。

Q 里保育園の入所率は低い。

A 延長保育を実施していないことが、要因の一つと考える。今後、乳幼児専門の保育園なども視野に入れ、入所率の向上に努めていく。

**難病患者へ
見舞金が支給される**

患者は、年に1、2回医師の診断書を取り、保健所へ公費負担医療の申請をする。その見舞金として支給される。

Q 対象者の条件と人数は。



喜びの入園式（深溝保育園）

A 町内に1年以上在住し、県知事から、特定疾患医療給付の受給者票を受けている人。約120人いる。

Q 手続きはどうするのか。

A 受給者票の写しと、申請書を福祉課窓口へ。

Q 見舞金額は。

A 1人年額1万円。

Q 制度の開始は。

A 平成20年4月1日から。

全国コンクールで2年連続 4回目の奨励賞を受賞



議会だより124号が、第22回町村議会広報全国コンクールで、2年連続4回目の奨励賞を受賞しました。町民に親しまれ、愛される広報紙をめざし、新たに子どもたちの「目線」と、「その時議会は」をシリーズで取り組み、住民参加の紙面づくりに努力してまいります。応援をよろしくお願いします。

伊藤宗次議員自治功勞表彰

去る2月6日、全国町村議会議長会から、自治功勞表彰が伊藤宗次議員に贈られました。

この表彰は、議員として27年以上にわたり、議員活動を通じて、地域の振興発展と住民福祉向上に寄与した功績に対して贈られるものです。

伊藤議員は、昭和50年4月に当選され、特別委員長、副議長の要職を歴任されてきました。

その時 その 議会は

広田から幸田

1908（明治41）年11月1日、「幸田」という地名が誕生して今年で満100歳を迎えます。これを記念し、「こうた」の歴史を議会の記録などにより、振り返ってみたいと思います。

1908（明治41）年9月11日、東海道本線「幸田駅」が開業しました。

当時、芦谷信号所として開業していましたが、駅に昇格することに伴い、駅名を村名の「広田」とすることを鉄道庁に申請しましたが、当時の鉄道庁所轄の駅として、すでに東北地方に広田駅というのがあり、それとの混同を避けるため同音異字の「幸田」という名がつけられたと言われています。しかし、鉄道の駅名と村名が違っていたのでは、



明治41年 幸田駅の開業式典のようす



駅前再開発事業に取り組んでいる現在の幸田駅



開業数年後の幸田駅前付近

（特集記事の写真は、足立とし様にご協力をいただきました。）

社会的に誤解を招き、かつ幸田という字が、そのイメージとして、当時の村民から好感をもって受けとられたこともあり、村名を幸田に改めた方が良いという機運が起こりました。こうして広田村は、幸田駅開業とほぼ時を同じくして「幸田村」に村名を変更したものです。

幸田100歳

合併

村議会では否決

広田村は、1906（明治39）年に坂崎・相見・深溝の3村が合併して誕生しています。当時の村議会議事録や意見書を見ると、深溝村の合併に関する意見では、村会においては否決をされているにもかかわらず、村長が是なりと答申しており、いかに当時の村長の権限が大きく、村議会の力が弱かったかを示しているといえます。また、坂崎村の意見書に「御諮問ノ通り強制執行サレ又訴願ノ途モ無之……云々」とあるように、県の政策として上からかなり強制的な合併が行われたものであったようです。

（参考資料：幸田町議会史より）



合併当時の広田村役場庁舎

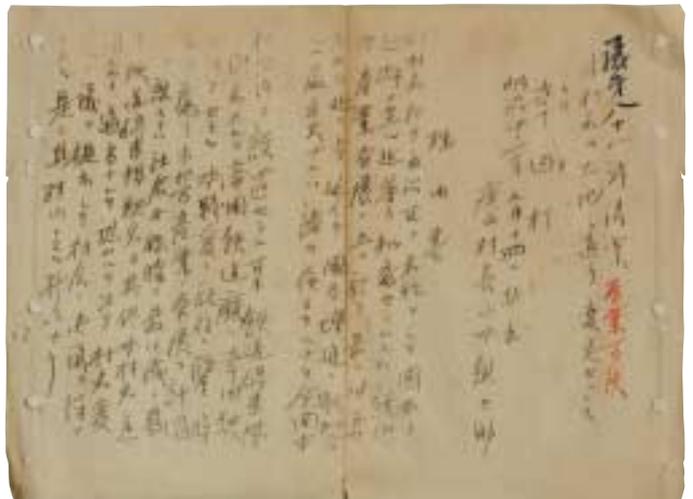
合併前後の村の世帯と人口

	村名	世帯数(戸)	人口(人)	備考
合併前	坂崎村	301	1,454	1903(明治36)年
	相見村	619	3,095	1902(明治35)年
	深溝村	591	2,955	1904(明治37)年
合併後	広田村	1,501	8,391	1907(明治40)年

告示第三七〇号
額田郡広田村ヲ明治四十一年十一月一日ヨリ、幸田村ト改ム。
右明治二十三年法律第七十七号ニ依リ処分ス
明治四十一年十月二十八日
愛知県知事
深野一三

村名改称のときの村議会の議案と愛知県の告示

明治41年9月14日提出された議案の中では、村名の読み方が「カウタ」（こうた）となっています。



わが町を思う

I LOVE MY TOWN



幸田中学校三年
神原茂洋くん



幸田小学校六年
中條七虹さん

幸田町の良さを知ろう

最近、テレビで幸田町の特集をやっていました。その番組では、商店街にある店の大判焼きを紹介していて、それは見るからにおいしそうでした。僕が買い物をするのは大型店やコンビニがほとんどなので、そんな店がこんな身近にあるとは知りませんでした。自分の住んでいる町なのに、知らない所があることが驚き

でした。じっくり町を歩いてみると、他にも僕の気づいていないすばらしい所があることでしょう。

年々、住宅地が増加してきて、幸田町が活気のある町に変わってきています。僕自身、幸田町の良いところをもっと知りたいし、新しく来た人たちにも幸田町の良さを知ってもらって、幸田町を好きになってもら

いたいなあと 생각합니다。



未来の私 未来の幸田

私の将来の夢は、保育士になることです。

幸田町には、ようち園や保育園がたくさんあります。その中には、私が育ったようち園もあります。私はそのようち園の先生になりたいです。

そのようち園では、幸田町のことをいろいろ教えてくれました。私も先生になつたら、私が小学校で勉

強した幸田町の筆柿のことやいちごの作り方のことなどをたくさん教えてあげて、楽しいようち園にしたいと思っています。

私が教えた子どもたちが、明るく楽しい大人になって、幸田町がもっともっと明るく楽しい町になるといいです。

いつまでも笑顔がたえない、そんなすてきな町に

なっているといいな。



あなたも議会を傍聴してみませんか

6月定例会、本会議の予定です。

- 会期の日程
 - 6月 4日(水) 開会、議案の説明
 - 5日(木) 一般質問
 - 6日(金) //
 - 9日(月) 議案の質疑
 - 17日(火) 討論、採決、閉会
- 場所 役場5階 議場
- 時間 午前9時から
- ◎ 詳しくは議会事務局へ
☎63-5151(直通)

編集後記



幸田町議会は、議会活性化を進めるため、6月定例会より、一般質問の質問方法が、一括または一問一答かの選択方式へと見直しされます。あわせて対面で質問をおこなうこととなります。

昨年度は、私たちの議会だよりが、町村議会広報全国コンクールで入賞し、全国の市町から多く

の視察がありました。お互いの議会広報を読み、意見を交換する中で、自分たちの見直す部分があることも明確になりました。この視察の機会を活かし、今後の広報づくりに頑張ってください。で、ご愛読をお願いします。

(水野千代子)